資料　1

HTLV-1総合対策の実施状況

妊婦健康診査におけるＨＴＬＶ－１抗体検査の実施状況

○各自治体におけるHTLV-1抗体検査の実施状況

◆「妊婦健康診査の実施について」平成22年10月6日雇児母発1006第1号雇用均等・児童家庭局母子保健課長通知により、妊婦健康診査の医学的検査の標準的な検査項目として『HTLV-1抗体検査』を追加し、公費負担の対象となったことを各自治体へ周知。

◆受診券方式（検査項目明示）で実施している**１，２８６市区町村全てにおいてHTLV-1抗体検査を実施。**（平成23年4月1日現在における妊婦健康診査の公費負担の状況にかかる調査より集計）

※１　補助券方式（検査項目明示なし）で実施している３３３市町村については、集計対象外とした。

※２　岩手県、宮城県、福島県内の１２８市町村については、東日本大震災の影響により調査対象外とした。

※３　受診券方式と補助券方式
・受診券方式とは、毎回の健診項目が示されている券を、妊婦が医療機関に持参して健診を受けるもの。
・補助券方式とは、補助額が記載された券を、妊婦が医療機関に持参して健診を受けるものであり、毎回の検査項目は医療機関の判断による。

ＨＴＬＶ－１母子感染対策事業の各都道府県における取組状況

○HTLV-1母子感染対策協議会の設置（平成24年4月1日現在）

◆協議会設置状況　○設置済又は今年度中に設置予定（既存事業の中で実施含む）→４０（３３）
○今年度中の設置を検討中→４（１）○来年度以降設置を予定、検討中→３（１３）

◆協議会での検討事項
○抗体検査の実施状況の把握、○キャリア妊婦への支援体制、○相談窓口・研修　等

○HTLV-1母子感染関係者研修事業の状況（平成24年4月1日現在）

◆研修実施状況　○実施済又は今年度中に実施予定（既存事業の中で実施含む）→４５（４２）
○今年度中の実施を検討中→２

◆主な研修内容
○HTLV-1抗体検査についての基礎知識　○母子感染に係る保健指導等に関する研修
○母子感染予防に関する研修　等

○HTLV-1母子感染普及啓発の状況（平成24年4月1日現在）

◆普及啓発実施状況　○実施済又は今年度中に実施予定（既存事業の中で実施含む）→４２（39）
○今年度中の実施を検討中→３（８）　○来年度以降の実施を検討中→２

◆普及啓発方法
○リーフレット・ポスターの作成、○HPへの掲載、広報誌への掲載、
○妊娠届出時にHTLV-1検査に関する説明の実施　等

＊（　）内の数字はH23.11.1現在の数字

HTLV-1母子感染対策事業の各都道府県の取組状況

平成24年4月1日現在

都道府県名	母子感染対策協議会の設置	母子感染対策関係者研修事業	母子感染普及啓発事業
北海道	設置済	実施済	実施予定
青森県	設置済	実施済	実施済
岩手県	設置済	実施を検討中	来年度以降実施検討
宮城県	来年度以降設置検討	実施済	実施済
秋田県	既存事業で対応	実施済	実施予定
山形県	設置済	実施済	実施済
福島県	来年度以降設置検討	既存事業で対応	来年度以降実施検討
茨城県	設置済	実施済	実施済
栃木県	既存事業で対応	実施済	実施済
群馬県	設置予定	実施済	実施済
埼玉県	設置済	実施済	実施済
千葉県	今年度中の設置を検討中	実施済	実施済
東京都	必要に応じて設置できる体制	実施済	実施済
神奈川県	既存事業で対応	実施済	実施済
新潟県	今年度設置予定	実施済	実施済
富山県	設置済	実施済	実施済
石川県	既存事業で対応	実施済	実施を検討中
福井県	既存事業で対応	実施を検討中	実施を検討中
山梨県	設置済	実施済	実施済
長野県	来年度以降設置検討	実施済	実施済
岐阜県	既存事業で対応	既存事業で対応	実施済
静岡県	設置予定	実施済	実施済
愛知県	設置済	実施済	実施済
三重県	設置済	実施済	実施済
滋賀県	設置済	実施済	実施済
京都府	今年度中の設置を検討中	実施予定	実施済
大阪府	既存事業で対応	必要に応じて実施	実施済
兵庫県	既存事業で対応	既存事業で対応	実施予定
奈良県	既存事業で対応を検討中	実施予定	実施を検討中
和歌山県	今年度中の設置を検討中	実施済	実施済
鳥取県	既存事業で対応	実施済	実施済
島根県	設置済	実施済	実施済
岡山県	設置済	実施済	実施済
広島県	設置予定	既存事業で対応	実施済
山口県	設置済	実施済	実施済
徳島県	既存事業で対応	実施済	実施済
香川県	設置済	実施済	実施済
愛媛県	既存事業で対応	実施済	実施済
高知県	設置済	実施済	実施済
福岡県	設置済	実施済	実施済
佐賀県	既存事業で対応	実施済	実施済
長崎県	設置済	実施済	実施済
熊本県	設置予定	実施済	実施済
大分県	設置済	実施済	実施済
宮崎県	設置済	実施済	実施済
鹿児島県	設置済	実施済	実施済
沖縄県	設置済	実施済	実施済

保健所におけるＨＴＬＶ－１抗体検査の実施について

○特定感染症検査等事業

◆平成23年度から、特定感染症検査等事業において、HTLV－1検査を国庫補助の対象項目として追加した。

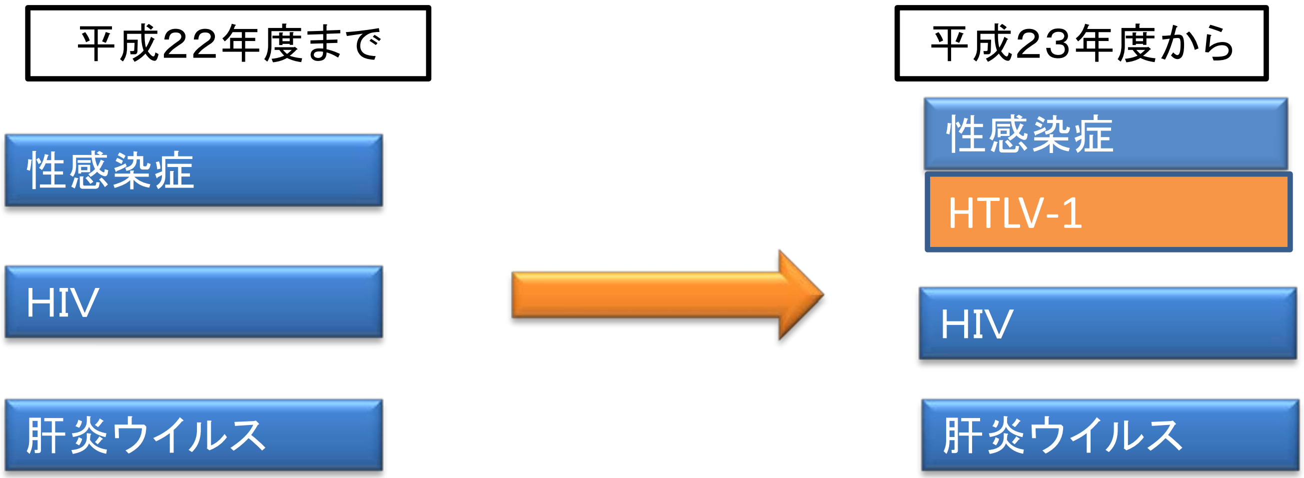
◆特定感染症検査等事業の対象は、保健所等で行う以下の事業。

・性感染症（性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、梅毒、淋菌感染症の五疾患）に関する検査及び相談事業

・<u>HTLV－1に関する検査及び相談事業</u>

・HIV抗体検査及び後天性免疫不全症候群に関する相談事業

・HBs抗体検査、HCV抗体検査及び肝炎ウイルスに関する相談事業



相談の手引き・マニュアル等の作成　①

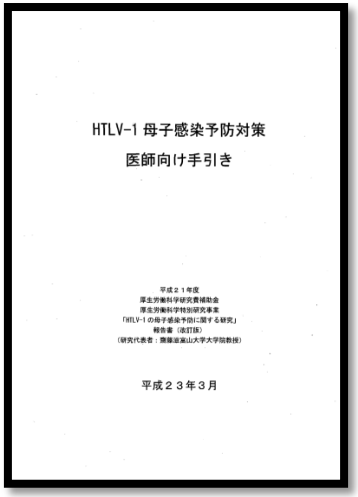
○HTLV-1母子感染予防対策医師向け手引き

◆平成21年度厚生労働科学特別研究「HTLV-1の母子感染予防に関する研究」（研究代表者：齋藤滋　富山大学大学院教授）報告書を元に作成

◆趣旨：HTLV-1による母子感染を予防するための診療上の留意点などを医師に対し周知する手引き

◆主な内容：妊婦に対するHTLV-1スクリーニングの進め方、HTLV-1キャリア妊婦に対する結果の説明、HTLV-1キャリア妊婦指導のための手引き、キャリア妊婦、キャリア母親への配慮、秘密保持　等

◆配　布　先：各都道府県、政令市、特別区、保健所の母子保健主管課
（25,266部）　産婦人科医療機関　※厚生労働省HPに掲載
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/boshi-hoken16/dl/04.pdf



HTLV-1 母子感染予防対策
医師向け手引き

平成２１年度
厚生労働科学研究費補助金
厚生労働科学特別研究事業
「HTLV-1 の母子感染予防に関する研究」
報告書（改訂版）
（研究代表者：齋藤滋富山大学大学院教授）

平成２３年３月

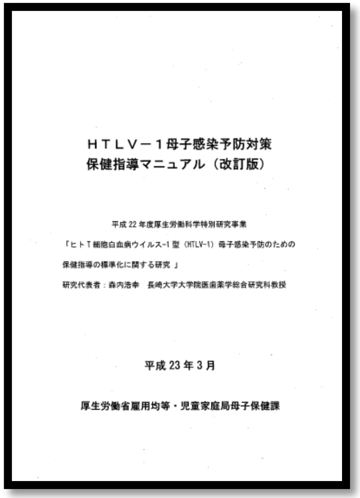
○HTLV-1母子感染予防対策保健指導マニュアル（改訂版）

◆平成22年度厚生労働科学特別研究「ヒトT細胞白血病ウイルス－１型（HTLV-1)母子感染予防のための保健指導の標準化に関する研究」（研究代表者：森内浩幸　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授）にて作成（平成6年度のマニュアルの改訂版として位置付け）

◆趣旨： HTLV-1母子感染予防に携わる母子保健医療従事者が保健指導を行う時のマニュアル

◆主な内容： HTLV-1感染症の基礎知識、 HTLV-1キャリア妊産婦の管理、栄養方法の選択、新生児の管理、乳幼児期の管理、 HTLV-1のQ＆A　等

◆配　布　先：各都道府県、市区町村、保健所の母子保健主管課
（11,600部）　※厚生労働省HPに掲載
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/boshi-hoken16/dl/05.pdf



ＨＴＬＶ－１母子感染予防対策
保健指導マニュアル（改訂版）

平成 22 年度厚生労働科学特別研究事業
「ヒトＴ細胞白血病ウイルス-1 型（HTLV-1）母子感染予防のための
保健指導の標準化に関する研究 」
研究代表者：森内浩幸　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授

平成 23 年 3 月

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

相談窓口

○全国の相談窓口の公表

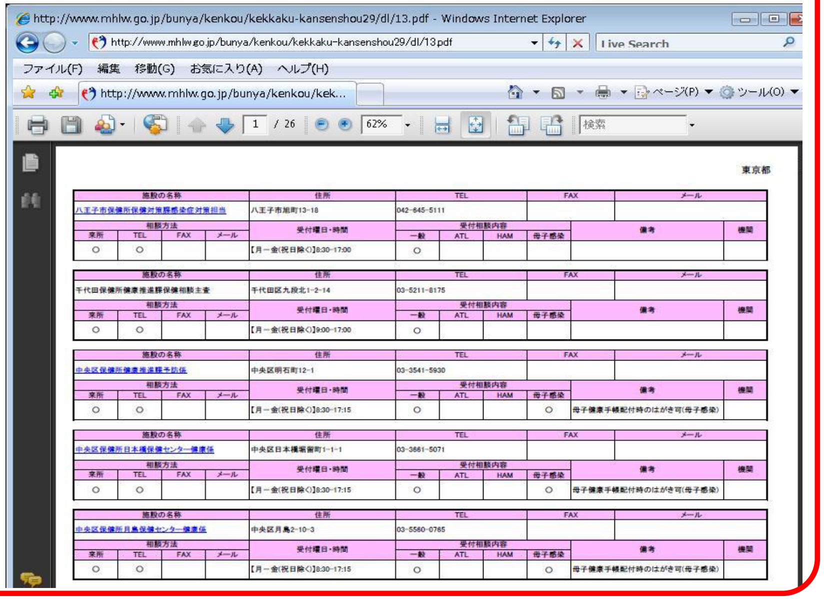
◆相談支援体制の整備のために各都道府県の一般、ATL、HAM、母子感染向け相談窓口をとりまとめ公開した。（平成23年4月28日）

○相談窓口登録数：1，410ヵ所（平成24年6月1日現在）

受付相談内容別の登録窓口数

一般 （キャリア含む）	ATL	HAM	母子感染
541（510）	493（485）	178（176）	625（607）

＊（　　）内の数字は、H23.5.31現在の数字



◆主な相談窓口

保健所、保健センター（一般、母子感染）

各都道府県の難病支援センター（HAM）

がん相談支援センター（ATL）※、医療機関

※　ATLに関する医療相談について、がん診療連携拠点病院の相談支援センターの業務に追加する旨通知（平成23年3月29日）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou29/index.html

医療体制の整備について

○精度の高い検査方法の開発

H23年度に「HTLV-1感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究班」を設置し、昨年度までの研究に引き続いて、HTLV-1ウイルス量測定法の標準化を図り、さらに診断法の実用化に向けた研究を進めている。（平成24年度も継続）

○診療体制の整備

・「HTLV-1情報サービス」において、HTLV-1、HAM、ATLについての相談・診療対応が可能な機関の情報提供を開始。※

・「HTLV-1情報サービス」において、ATLに関する臨床研究の参加医療機関データベースを整備し、情報提供を開始。※

※・・・HTLV－1情報サービスにて閲覧検索が可能

○診療ガイドラインの策定

・HAMについては、引き続き、「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究班において「重症度別治療指針」の策定に取り組んでいる。

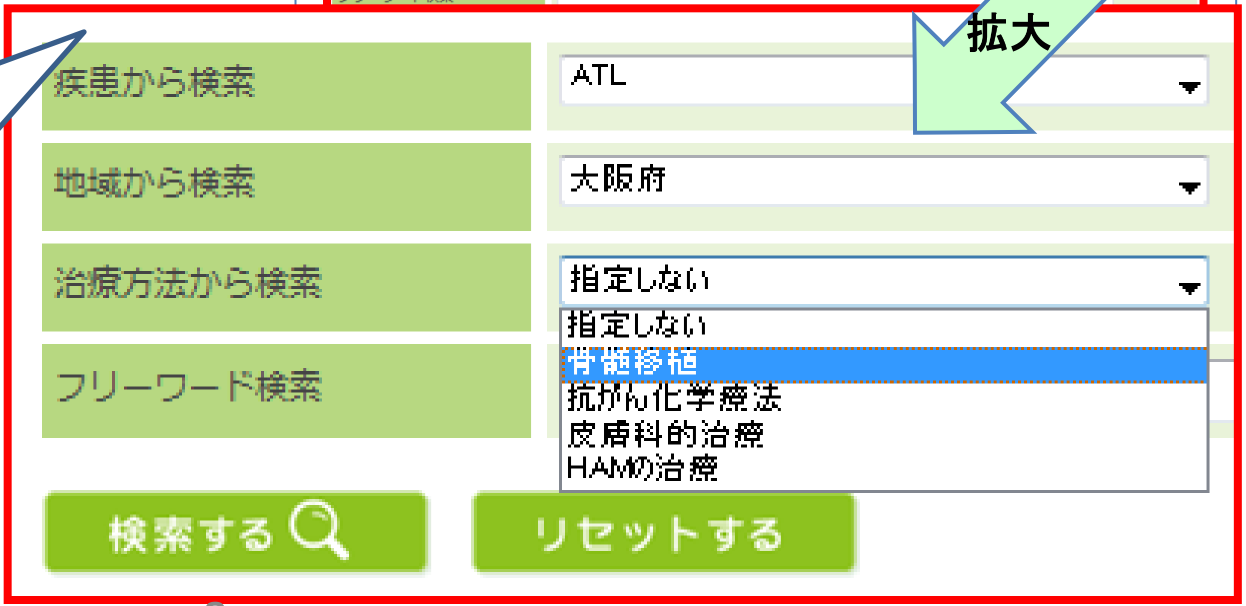
・ATLについては、「ATLの診療実態・指針の分析による診療体制の整備」研究班で、診療ガイドラインの作成に取り組んでいる。

○HTLV-1関連疾患に対応出来る診療機関・臨床研究機関

- ◆ HTLV-1キャリアに対応出来る医療機関
  ・・・416医療機関
- ◆ ATL診療が可能な医療機関
  ・・・265医療機関
- ◆ 臨床研究参加医療機関数
  ・・・ATL20医療機関、HAM3医療機関
- ◆ HAM診療が可能な医療機関
  ・・・223医療機関

※24年6月5日現在確認
※診療科単位で調査している為、医療機関に重複あり

（平成23年度厚生労働科学研究HTLV-1研究班合同委員会 アンケート調査）



<検索可能な項目>

疾患別検索：
ATL、HAM、キャリア 等
地域別検索：
47都道府県単位
治療方法：
化学療法、骨髄移植 等

インターネットによる情報提供　①

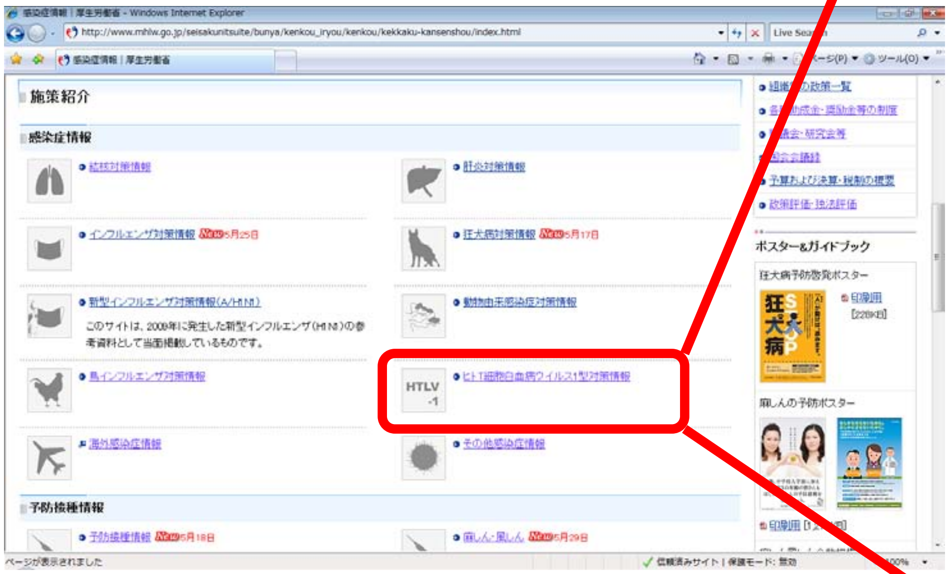
○　HTLV－１　ポータルサイト

◆「HTLV－１総合対策」の一つとして厚生労働省ホームページにポータルサイトを作成し様々な情報にアクセスできるように作成した。

◆ターゲット別、メニュー別に情報が検索できるようにし、欲しい情報にアクセスしやすくしている。

〇ターゲット：妊婦の方へ、キャリアの方･ご家族の方へ
　　　　　　　医療関係者･支援に携わる方へ、自治体の方へ

〇メニュー：相談･医療機関検索、よくわかるHTLV-1
　　　　　　　マニュアル･手引き
　　　　　　　関係通知、リンク　　　　　　　　等



http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou29/index.html

（平成23年1月設置、4月拡充　厚生労働省ホームページに設置）

インターネットによる情報提供　②

○ HTLV－1　情報サービス

◆運営：HTLV−1研究班合同委員会

「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究代表者：出雲周二（鹿児島大学）

「成人T細胞白血病のがん幹細胞の同定とそれを標的とした革新的予防・診断・治療法の確立」研究代表者：渡邉俊樹（東京大学）

「成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロンαとジドブジン併用療法の有用性の検証」研究代表者：塚崎邦弘（長崎大学）

「成人T細胞性白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV−1抑制メカニズムの解明に関する研究」研究代表者：鵜池直邦（九州がんセンター）

◆趣旨：

最新のHTLV−1に関連する専門的な情報を一元的に発信するとともに、患者・患者家族等が参考となる医療機関情報、臨床研究情報についても掲載し、適切な医療機関に円滑に結びつけることを目的とする。

◆主な内容：

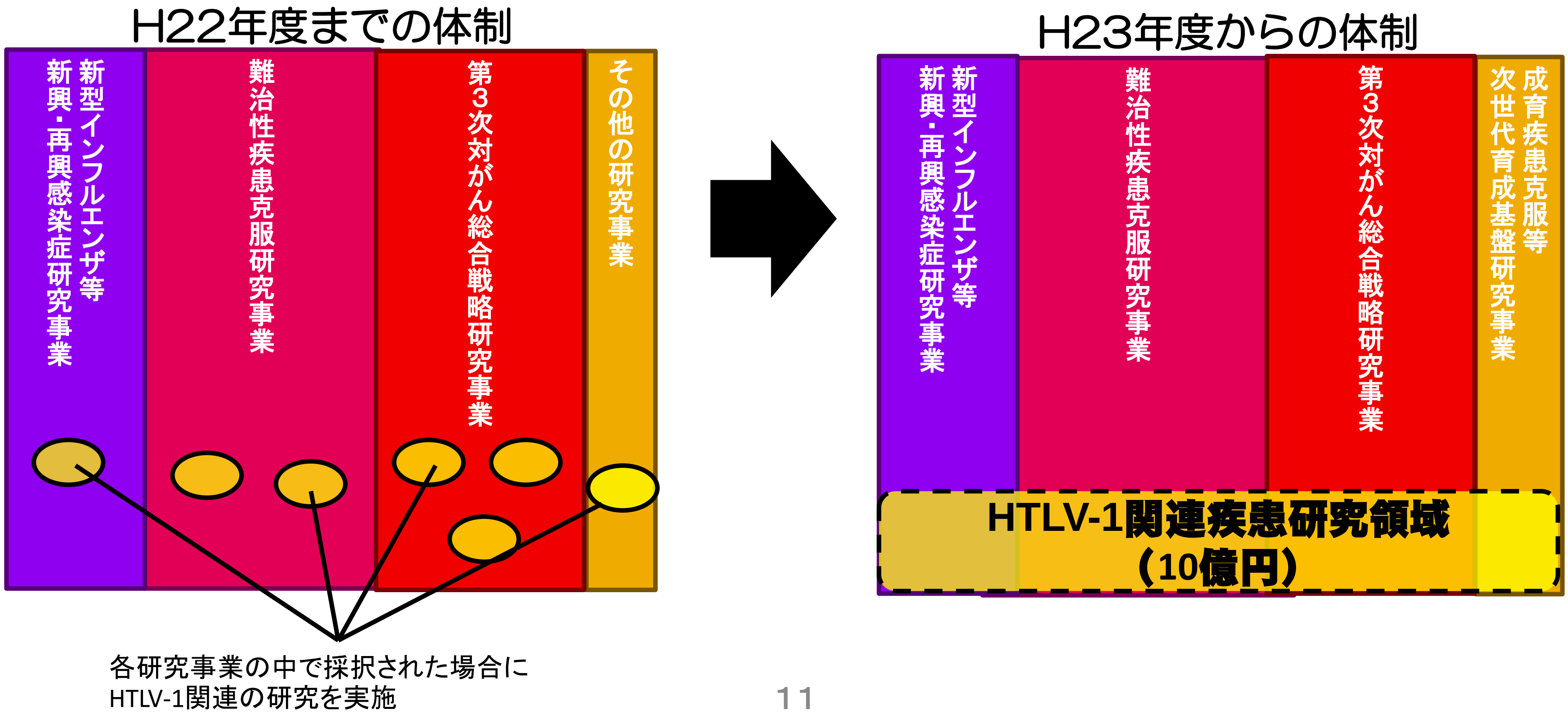
・HTLV−1関連疾患の説明
・検査等の説明、用語解説
・医療機関情報
・臨床研究情報　　等

（平成23年３月31日公開）

http://htlv1joho.org/index.html

平成２４年度厚生労働科学研究費補助金の公募について
（ＨＴＬＶ－１（ヒトＴ細胞白血病ウイルス１型）関連疾患研究領域）

- HTLV-1関連疾患に対して戦略的に研究を行い、総合的な対策に寄与するため、疫学的な実態把握、病態解明、発症の予防、新規医薬品の開発、診断･治療法の開発･確立等にわたる研究を行うため、HTLV－１関連疾患研究領域を設置。
- 平成23年11～12月に、当該研究領域としての一体的な公募要項により研究課題の公募を実施。
  公募期間：平成23年11月24日から12月20日



研究課題の採択状況

◆平成24年度新規採択の研究課題は以下の通り

研究事業	研究課題	研究代表	交付額 （千円）	期間
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究	HTLV−1感染モデルを用いた抗HTLV−1薬の探索および作用機序の解析	上野　孝治	6,500	平成24～26年度
	抗HTLV−1ヒト免疫グロブリンによるHTLV−1の革新的感染モデルの開発とその有効性の検討	水上　拓郎	5,000	平成24～26年度
難治性疾患克服研究	難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業の成果を基にした原因遺伝子変異データベースの構築	松田　文彦	117,000	平成24～25年度
第３次対がん総合戦略研究	miRNAを用いたATLがん幹細胞特異的新規治療法の開発	渡邉　俊樹	26,000	平成24～25年度

研究課題の採択状況

◆平成23年度採択済みの継続研究課題は以下の通り

研究事業	研究課題	研究代表	交付額（千円）	期間
成育疾患克服等次世代育成基盤研究	HTLV-1母子感染予防に関する研究：HTLV-1抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究	板橋　家頭夫	33,000	平成23～25年度
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究	HTLV-1感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究	浜口　功	27,270	平成23～25年度
	25年間継続した妊婦のHTLV-I抗体検査から得られた母子感染予防効果の検証および高精度スクリーニングシステム開発	増崎　英明	23,114	平成23～25年度
	HTLV-I感染拡大を阻止するワクチンならびに抗体医薬等の開発基盤の確立	田中　勇悦	28,005	平成23～25年度
	プロウイルスゲノム破壊による革新的HTLV－1関連疾患発症遅延法の開発	駒野　淳	10,428	平成23～25年度
	HTLV－１感染症予防ワクチンの開発に関する研究	長谷川　秀樹	27,104	平成23～25年度
難治性疾患克服研究	免疫性神経疾患に関する調査研究	楠　進	65,000	平成23～25年度
	重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発	出雲　周二	42,000	平成22～24年度

研究課題の採択状況

◆平成23年度採択済みの継続研究課題は以下の通り

研究事業	研究課題	研究代表	交付額（千円）	期間
難治性疾患克服研究	HTLV-1関連脊髄症（HAM）の新規医薬品開発に関する研究	山野 嘉久	35,100	平成23～24年度
	HTLV-1 感染に関連する非ATL非HAM希少疾患の実態把握と病態解明	岡山 昭彦	8,918	平成23～24年度
	潜在性HTLV−1感染関連疾患の発見と実態調査	下田 和哉	9,100	平成23～24年度
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業（難病関係研究分野）	網羅的統合オミックス解析を用いた難病の原因究明と新規診断・治療法の確立	松田　文彦	200,000	平成23～25年度
	次世代遺伝子解析技術を用いた希少難治性疾患の原因究明及び病態解明に関する研究	髙嶋　博	100,000	平成23～25年度
第3次対がん総合戦略研究	ヒトATL及びHBZトランスジェニックATL発症マウスを用いた 比較ゲノ ム解析によるATL発症機構の解析	森下　和広	12,000	平成23～25年度
	ATLの腫瘍化並びに急性転化、病型変化に関連する遺伝子群の探索と病態への関与の研究	加留部　謙之輔	15,000	平成23～25年度
	細胞接着・運動性経路を標的としたATL細胞の浸潤、増殖抑制医薬品開発のための基礎研究	村上　善則	14,000	平成23～25年度
	がん・精巣抗原を標的としたATLに対する新規免疫療法の開発	石田　高司	14,000	平成23～25年度

研究課題の採択状況

◆平成23年度採択済みの継続研究課題は以下の通り

研究事業	研究課題	研究代表	交付額（千円）	期間
がん臨床研究	成人T 細胞性白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV-1 抑制メカニズムの解明に関する研究	鵜池　直邦	40,000	平成22～24年度
	成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロンαとジドブジン併用療法の有用性の検証	塚崎　邦弘	40,500	平成22～24年度
	HTLV-1キャリア・ATL患者に対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進	内丸　薫	16,500	平成23～25年度
	ATL克服に向けた研究の現状調査と進捗状況把握にもとづく効率的な研究体制の構築に関する研究	渡邉　俊樹	20,500	平成23～25年度
	ATLの診療実態・指針の分析による診療体制の整備	塚崎　邦弘	20,500	平成23～25年度